令和7年度 豊かなコミュニティとマルチパートナーシップ等形成促進事業業務委託 に係る公募型プロポーザル方式による選定結果について

「令和7年度 豊かなコミュニティとマルチパートナーシップ等形成促進事業業務委託」 に係る公募型プロポーザルを実施し、外部メンバーによる選定会議を経て、次のとおり委託 予定事業者を決定しました。

1 案件名称

令和7年度 豊かなコミュニティとマルチパートナーシップ等形成促進事業業務委託 契約期間 令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

- 2 選定した委託予定事業者
 - 一般財団法人 大阪市コミュニティ協会
- 3 公募期間

令和6年12月16日から令和7年1月14日

- 4 学識経験者等の意見を聴取する選定会議による審査の結果
 - (1) 選定会議メンバー名簿(敬称略・五十音順)

氏 名	役職等		
川井 太加子	桃山学院大学 社会学部 ソーシャルデザイン学科 教授		
櫻本 政士	大阪商工会議所 中小企業診断士		
寺川 政司	近畿大学 建築学部 建築学科 准教授		

(2) 選定会議の開催日 令和7年2月5日(水)

(3) 選定基準

選定基準			配点		
事業の企画内容 【50点】					
	1	将来を見据えた「目標」が明確に掲げられているか	10		
	2	「新たなつながりの拡充」や「新たな取り組み・事業」の提案がされているか	10		
	3	区の特性や現状をよく理解した上で提案しており、住之江区らしい特色が出ているか	5		
°	4	事業の広報について、より効果的な情報発信を行えているか	5		
	5	区民や各種団体等の参画を広く促す仕組み(誰もが参加しやすい事業)が構築されているか	10		
	6	斬新なアイデアや創意工夫など、特筆すべき提案があるか	10		
		小計	50		

事業の実施体制 【30点】					
	1	目標を設定し、業務の工程管理ができる体制が整っているか	10		
	2	提案した事業を確実に遂行できる、組織体制と運営基盤があるか	10		
	3	区役所と連携を図ることができる提案となっているか	5		
	4	事業実施に必要な専門的知識・能力・人的ネットワークを有しているか	5		
		小 計	30		
類似事業の実績 【10点】					
	1	本業務と同種・類似した業務実績はあるか	10		
費用積算根拠の妥当性【10点】					
	1	費用の積算根拠は明確に示されているか	5		
	2	効率的で妥当な経費により提案されているか	5		
		小 計	10		
合 計			100		

(4) 審査を行った事業者

一般財団法人 大阪市コミュニティ協会

(5) 審査の結果 (選定会議メンバーの評価点の合計点)

審査項目	評価点	
事業の企画内容	119 点	
事業の実施体制	68 点	
類似事業の実績	24 点	
費用積算根拠の妥当性	23 点	
合 計	234 点	

【付帯意見】

- ・活動ごとのリスクマネジメントを考慮して運営すること。
- ・ICT等これまでの社会情勢の変化で対応した経験を前向きに活用すること。
- ・協力団体との調整を密に行って事業実施すること。
- ・これまでの経験を踏まえ、次につながるフォローアップや効果検証をより具体的に行う こと。